

令和4年6月17日

ブラッセル日本人学校 保護者様

ブラッセル日本人学校
校長 佐野 仁美

令和4年度新型コロナウイルス感染症対策の基本方針について（第2報）

初夏の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃から本校教育活動の推進にご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、先月末に政府及び現地教育機関の新型コロナウイルス感染症への制限緩和（黄色コードであったコロナバロメーターの発動休止）が行われました。しかし、校医からは「変異株の弱毒化がはっきりするまでは、学校でクラスターを起こさない対策の継続を推奨する」との助言を頂いております。本校では校医の助言を基に、4月8日発出の「令和4年度ブラッセル日本人学校における新型コロナウイルス感染症対策の基本方針について」を原則としつつ、以下の確認事項のもと教育活動を進めて参ります。皆様のご理解とご協力を宜しくお願い致します。

新型コロナウイルス感染症対策の基本方針の確認事項

本校の基本方針の詳細は、4月8日付け発出の「令和4年度ブラッセル日本人学校における新型コロナウイルス感染症対策の基本方針について」を必ずご確認ください。

基本方針I-(3)、(4) 保護者や外部の方の校内への出入りなどについて、

基本方針の通り、今後も保護者や外部の方の校内への出入りは教育活動目的のみ可能とします。児童のお迎え目的の校舎内の出入りについては、「教育活動外での密をさけるため」と「児童生徒の教育環境や学校施設管理」の点から、引き続きグラウンドでのお迎えをお願いします。また、放課後遊びにつきましても同様に行えないことをご理解ください。

基本方針I-(6)、(7) 陽性事案に伴う学級閉鎖の考え方や出席停止の基準などについて

校医の助言を受け、「学級閉鎖の基準」や「陽性事案に際してのGmailでの連絡」、「感染症の疑いがあり大事をとって休む場合は出席停止」などの対応は継続していきます。また、それに伴い陽性に伴う出席停止児童生徒への授業フォロー（一部の授業の様子をオンライン配信など）や学級閉鎖時のオンライン授業への移行も継続して行いますので、ご家庭での毎朝の検温を実施し、体調不良の場合は登校を控えるなど、ご協力を宜しくお願いします。

この基本方針の確認事項について、変更がありましたら適宜ご連絡させていただきます。

なお、今後も新型コロナウイルス感染症に関して検査の受検や陽性結果などありましたら速やかに学校までご連絡ください。

この件に関してご不明な点は、担当までご連絡ください。

担当 菱刈 吉雄、矢野 千恵子
電話 日本人学校（02）672-1038

◆別添資料3

<新型コロナウイルス感染症事案での通知内容>

以下の事案に際して、通知対象と判断する児童生徒の Gmail アカウントへ通知します。

ア 学級内で陽性者が発生したとき

イ 学級や学年閉鎖を行うとき

ウ その他、通知が必要と判断した際

※他、緊急を要する際はセコムメールでも通知する場合があります。

※PCR 検査受検の段階での通知は行いません。

◆別添資料4 (6月更新)

家庭掲示してご利用ください

ア 児童生徒及び家族がPCR検査を受けた場合(ウの事例を除く)

PCR検査の対象	取り扱い対象	小学部/中学部
児童生徒	当該児童生徒	検査結果が出るまで出席停止
	当該児童生徒の学級集団	登校可能
家族	当該家族の児童生徒	登校可能(念のため欠席させる場合は出席停止)

イ 児童生徒及び家族等から陽性者が出た場合

陽性者	取り扱い対象	小学部/中学部
児童生徒	当該児童生徒	本人の隔離期間中は出席停止
	当該児童生徒の学級集団	登校可能(念のため欠席させる場合は出席停止) ただし、陽性による欠席(出席停止)率が学級の20%に達した場合、学級閉鎖などの処置をとる可能性あり
家族	当該家族の児童生徒	出席停止(期間については状況に応じる) ただし、「抗体保有児童生徒」は、無症状であり、陽性者の隔離期間中の登校日に毎朝の抗原検査を行って陰性であれば登校可能

ウ 児童生徒及び家族がベルギー出国に際して求められるPCR検査を受けた場合

PCR検査の目的	取り扱い対象	ワクチンの接種有無は不問
出国時の検査	当該児童生徒	当該児童生徒及び家族の陰性証明取得のための検査はこれまで通り登校可能

※「抗体保有児童生徒」とは「ワクチン2回接種済みと5ヶ月以内に感染した児童生徒」。

「ワクチン2回以上接種済み」とは、2回目の接種から2週間以上経過している必要があります。

※発出日現在のものであり、ベルギー出入国に際して求められる検査などの規則に変更が出た場合はこの限りではありません。

よくある問い合わせについて(Q&A)

Q オンラインで学校の授業を配信するのはどんな時でしょうか。

A 現在、小中学部共に陽性者に伴う出席停止の児童生徒に対してのみ、オンラインで学校の一部授業を配信しています。これは新型コロナウイルス感染症に対する特別な対応であり、体調が優れないなどの風邪症状などで念のため休ませる場合は、体調の回復を第一として頂くため、オンラインの授業配信は行っておりません。

Q 念のため学校を休ませる場合も出席停止扱いとなっています。その場合、兄弟姉妹は登校できるのでしょうか。

A 今年度から当該児童生徒がPCR検査を受検してもその家族は登校可能ですので、当該児童生徒を念のため休ませる場合も兄弟姉妹は登校可能となります。また、兄弟姉妹も念のため休ませる場合は出席停止となります。この場合はオンラインの授業配信は行いません。

Q 抗原検査の結果が陽性だった場合、隔離期間や他家族も検査をすべきかどうかなど、どのようにすれば良いのでしょうか。

A まずはホームドクターへご相談ください。その後、ドクターの指示内容を学校までご連絡ください。